

電気式静的コーン貫入試験（三成分コーン）



全体システム

●概要

三成分コーンは、先端抵抗 q_c 、周面摩擦 f_s 、間隙水圧 u の3つの成分を有したプローブを静的に貫入して、地盤の特性を把握するための有効な試験方法です。ボーリング調査では確認できなかった薄層まで見逃さず、より明確に把握することが可能です。計測システムにより短時間で経済的に調査できます。なお、貫入機は専用の貫入機、ポータブル貫入機、ボーリングマシン機などを用います。

●専用の貫入機の特長と仕様

- 自走タイプ(左の写真)ですので、移動が簡単に行え、機動力に富みます。
- 2対シリンダーにより連続貫入可能で滑らかな結果が得られます。
- ラムサウンディング装置を搭載しており、動的貫入も可能です。
- 貫入機の寸法は H2500×B1500×L3700 です。
- 貫入機の重量は約3200kgです。



測定器とプローブ

●測定器の特長

- 測定器はタッチパネル式で操作が簡単です。
- データはプリンターに出力する他メモリーカードに自動収録されます。また、リアルタイムにグラフに出力します。

●測定プローブの仕様

- プローブ寸法 ϕ 36mm×L 219mm
- コーン断面積 10cm^2
- フルクシオン周面積 150cm^2

測定結果例

